



「未来につけを残さない政治を目指す」
inoue-nerima.com

Real Intention
リアルインテンション～本音で語る～

練馬区議会議員(無所属2期)
練馬区議会未来会議 副幹事長

井上 勇一郎
いのうえ ゆういちろう Yuichiro Inoue

会派役職	練馬区議会未来会議 副幹事長
所属委員会	区民生活委員会副委員長／医療・病院整備等特別委員会
その他	消防団運営委員会消防団運営委員会／順天堂大学付属練馬病院運営連絡協議会 練馬消防団副分団長／青少年育成第三地区委員会顧問／防衛省自衛官募集相談員

向南幼稚園卒園 ▶ 練馬区立向山小学校卒業 ▶ 練馬区立開進第二中学校卒業 ▶ 私立豊南高等学校卒業 ▶ 帝京大学法学部卒業。

大学卒業後、民間企業を経て国会議員の秘書を務め、平成23年練馬区議会議員選挙に初出馬するも3,023票獲得(3,023票52位)もあと38票届かず惜敗。選挙後、元内閣官房副長官の秘書として国会事務所に復職。新党立ち上げに携わり、党幹事長秘書、党代表秘書、公設第一秘書及び党秘書会事務局長を務める。

平成26年4月、練馬区長死去に伴う練馬区議会議員補欠選挙に出馬するも10,971票にて落選。平成27年4月、練馬区議会議員選挙に本選補選含め3度目の挑戦で(3,349票35位)初当選。平成30年5月に国政政党である民進党が新党(国民民主党)を旗揚げするが、野党が分裂する状況の中、区政に専念すべく新党には参加せず無所属となる。平成31年4月、練馬区議会議員選挙2期目の当選(5,179票12位)。

井上 勇一郎

検索

■会派控室(練馬区議会未来会議)

〒176-8501 東京都練馬区豊玉北6-12-1練馬区役所西庁舎6階
TEL.03-5984-1010 / FAX.03-3993-1197

〔編集発行〕練馬区議会未来会議 〔頒布責任者〕柴 伸哉

■井上 勇一郎 事務所

〔向山事務所〕〒176-0022 東京都練馬区向山3-1-32
TEL.03-3926-7146 / FAX.03-5848-2822

✉ inoue.nerima@gmail.com

4月19日(月)以降に 特別養護老人ホームから ワクチン接種開始予定。



新型コロナウイルス ワクチン接種に向けて

新型コロナウイルス感染症の発生により、我が国は未曾有の危機にさらされ、練馬区におきましても区民生活に多大なる影響が及ぼされることとなりました。区民の皆さまにおかれましては、このような厳しい環境の中、マスクの着用、手指の洗浄・消毒、外出自粛のなど、「新しい生活様式」に取り組み、感染拡大防止にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

また、区民の生命と健康の維持のために日々献身的に奮闘していただいている医療従事者をはじめ全てのエッセンシャルワーカーの皆様へ心から感謝申し上げます。ワクチンの接種に向けて区は「住民接種担当課」を設置し、全国の自治体に先駆けて新型コロナウイルスワクチン接種体制を「練馬区モデル」として確立し、個別接種をメインに集団接種でカバーする体制を予定しております。ワクチン配分については練馬区には4月12日の週に2箱(1箱195バイアル×2回接種分)配分される予定となっております。今回の配分については975人分と極めて少ないために個別及び集団接種は実施せず、まずはクラスター対策として特別養護老人ホーム入居者から4月19日以降に接種を開始します。

国は高齢者向けのワクチン配分を6月末までに完了するとのことですが、現在のところ配分予定は示されておられません。この点については国に対して早急に配分予定を示されるよう要請いたします。なお安定的に配分されるようになりましたら、65歳以上の高齢者に向けての個別、集団での接種を進める予定です。区民の皆様におかれましては、国を始め東京都、練馬区から発信される正確な情報に基づき行動していただけますと共に、改めて感染拡大防止のためにご理解とご協力をお願い申し上げます。

練馬区総人口 ▶ **74万人**：高齢者 16万人／その他一般 58万人(うち16歳未満：9万人)

接種率の想定 ▶ **約65%**：今期高齢者インフルエンザワクチン接種率見込

接種会場 ▶ **診療所 約250カ所**(病院 6病院／区立施設 5施設／学校体育館 延96校)

接種期間 ▶ **高齢者は最初の6週間(3週間×2回)で接種** ※ファイザー社製ワクチンを想定

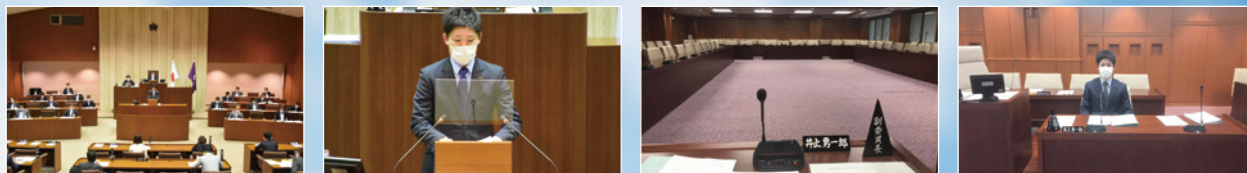
※ワクチンの写真はイメージです。実際のものとは異なります。

令和3年度予算が可決成立しました!!

一般会計 予算額当初予算 2,825億7,773万円



未来につけを残さない政治を目指す。



コロナ禍の状況で区財政を取り巻く環境は、リーマンショックを超えるともいわれており過去に経験をしたことのない減収の見通しで厳しい予算編成となりました。編成にあたっては区民の生命と健康、安心安全を守る事業の推進を最優先とし、不急の事業については大幅な見直しを実行しました。

予算全体額でみると約1億円減となりましたが、福祉子供関連予算は1各事業の充実を図り増額となりました。しかしながら、今回の予算編成で残念だったのが、小中学校の体育館へのエアコン設置が一部延長となった事です。学校体育館は教育だけでなく災害時の避難拠点となる区民にとって大変重要な場所であり、適切な温度管理が求められます。今回の延期の判断は大変遺憾であり、区に対し早期の設置を要望いたしました。

その上で令和3年度予算に対し賛成、可決成立しました。今後本予算が適切に執行されているか注視致します。これからも区民の皆様の声を区政に届け、それが形になるように職責を果たしてまいります。

練馬区議会議員 井上 勇一郎

令和3年度予算でここが変わる!!

子供や高齢者、また医療体制など区民の皆さまが
直接関わる人が多い新規事業の一部をご紹介します。

子供の予算

- **区立保育園のICT化**
連絡帳やアンケート、園からのお知らせがスマートフォンで送受信できるようになります。(3年度19園)
- **区虐待対応拠点での初動体制強化**
都や区に寄せられる虐待通報を迅速かつ的確に支援するために都区共通のチェックリストを用いて初動体制を強化します。
- **学童待機児童対策**
学童の待機児童に対応するため「ねりっこクラブ」を行う37校中待機児童がいる全校で、学童に準ずる保育機能を持った安全な居場所、「ねりっこプラス」を開始します。
- **スクール・ロイヤー制度の導入**
教育や子供の人権問題に精通する弁護士が、学校における法律相談や教育委員会へ助言などを行います。



高齢者の予算

- **もの忘れ検診の開始**
70歳と75歳の方全員に認知症のセルフチェックリストやガイドブックを送付します。またチェックリストの点数が一定以上の場合、無料の検診を受けることができます。
- **加齢性難聴対策の開始**
65歳以上の住民税非課税世帯の方で専門医による補聴器の必要性が認められた方を対象に補聴器の購入費用を助成します。



福祉と医療の予算

- **練馬光が丘病院跡施設への新たな病院の整備**
練馬光が丘病院移転改築後の跡施設を活用し、157床の病院を含む医療・介護の複合施設を令和7年4月開設を目標に整備します。
- **医療連携・在宅医療サポートセンター開設**
訪問診療医の紹介や、病状悪化時等の一時入院先の調整など、在宅医療提供体制を充実するために、サポートセンターを令和3年4月にオープンします。

